

(様式1)

平成28年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 028	提案機関名 畜産技術センター
要望問題名 肥育牛に給与する粗飼料（イナワラ）の改良	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】  以前の肥育経営では、産業廃棄物である使用済の畳を解体し、粗飼料（イナワラ）と並行して給与していたが、その畳由来のイナワラは非常に牛の嗜好性がよかった。現在は、給与前に薬剤の残留等がないことを確認しなければ給与できないが、畳一枚ごとに安全性を確認するのは、労力的にも経費的にも非常に効率が悪く、実施不可能である。 そこで、畳由来のイナワラがなぜ牛の嗜好性が高いのか、通常のイナワラと何が違うのかを解明していただき、通常のイナワラの嗜好性をより高める手法を提案していただきたい。	
解決希望年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input type="checkbox"/> ①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画研究課
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	ご指摘のとおり、畳由来のイナワラがなぜ牛の嗜好性が高いのか、通常のイナワラと何が違うのかは非常に興味ある課題だと考えられます。しかし、現時点では情報が少ないため、畳由来のイナワラの一般成分分析を行って情報提供したいと思います。		
解決予定年限	<input type="checkbox"/> ①1年以内 <input type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内		
備考			